

令和4年度 第1回 滋賀県地域情報化推進会議
ICT利活用検討部会 議事概要

- 1 日時
令和4年11月28日(月) 14時00分～14時40分

- 2 場所
オンライン (Zoom)

- 3 出席団体 (敬称略)
アインズ株式会社
株式会社滋賀銀行
株式会社ドコモCS関西滋賀支店
株式会社ナユタ
日本ソフト開発株式会社 (座長)
株式会社平和堂
株式会社Honki
大津市
彦根市
長浜市
草津市
守山市
栗東市
甲賀市
湖南市
竜王町
滋賀県立大学
滋賀大学
大塚製薬
滋賀県国保連合会
滋賀県商工会連合会
富士通Japan株式会社
特定非営利活動法人琵琶故知新
高島市
滋賀県 (事務局)

- 4 議題
・WG主査の選定について

- ・事務局からの連絡事項
- ・健康関連データの分析について
- ・その他

5 議事概要

(1) 自己紹介

令和4年度初めての会議開催となるため、出席団体に簡単に自己紹介を行った。

(2) WG主査の選定について

令和4年度は「観光・交通・健康データ利活用検討WG（滋賀データ活用LAB）」と「データ利活用のための共通ルール検討WG」の活動を行う予定である。今回の会議では、「観光・交通・健康データ利活用検討WG」の主査として、滋賀県立大学の筒井宏彰氏を選定した。「データ利活用のための共通ルール検討WG」の主査については、年度末に選定する予定。

(3) 事務局からの連絡事項

これまでのICT利活用検討部会の取組や今後のスケジュールなどを出席者で情報共有した。

(4) 健康関連データの分析について

令和4年度は購買データ、体組成データ、健診等データ、栄養素データの4種類のデータを分析することとしているが、それらの分析にご協力いただいている方々から現在の取組状況を情報共有いただいた。また、欠席者分については、事務局から概要説明を行った。

(5) その他

会議内で出た質疑は以下のとおり。

- ①「データ利活用のための共通ルール検討WG」は「観光・交通・健康データ利活用検討WG」の後継事業として位置づけられているが、メンバーはそのまま参加する形になるのか。

→事務局としては、観光・交通・健康データ利活用検討WGで見えた課題等を構成員に共有いただくという意味でも継続して参加いただくことを望んでいるが、忽ちは新規にメンバー募集しようと考えている。

- ②議事録はもらえるのか。

→共有する。